

6/23

寒冷地形談話会通信

1990年度第1号 1990年6月4日発行

事務局連絡先：〒158 東京都世田谷区深沢2-1-1
東京都立大学理学部地理学教室内
平川一臣 TEL 03-717-0111 (代)

1. 5月例会(90年度第1回)の報告

5月26日、明治大学において、水野一晴、小泉武栄両氏の発表が行われた。参加者=18名。

水野一晴(都立大・研)：日本の高山植物群落の分布に影響を与えている環境因子間の関係と各環境因子の意義について

日本の高山植物群落の立地環境を大雪山、北アルプス、南アルプスにおいて調査した。群落の分布はさまざまな環境因子の影響の基に成立しているが、消雪の早い場所(6月中旬以前)と遅い場所(7月~9月)では、消雪時期が生育期間、土壌水分、地表の安定性を介して最も重要な因子となっている。消雪時期が中程度の場所では、微地形に対応した水分条件によって群落の分布が規定されている。また、環境因子間の関係ならびに各因子の群落の立地に果たす役割は複雑であり、山域によっても異なっている。

小泉武栄(東京学芸大)：亜高山針葉樹林帯の成立に関する最近の話題

斜面発達に関する最近の研究成果から、亜高山帯の斜面形成期は意外と新しいことがわかってきた。気温条件から考えると低すぎる亜高山帯の上限(森林限界)の成立条件と、亜高山帯の森林の立地について、斜面発達とからめて見直す必要がある。また、本州の亜高山帯林構成種が晩水期以後トウヒ属からモミ属に変化した事実や、モミ属の起源が温帯的であることを考慮すると、オオシラビソ・シラビソ林の植生帯としての位置づけや、現在のトウヒ属・ツガ属の立地を再検討する必要がある。

2. 6月例会のお知らせ(90年度第2回)

日時：6月23日(土) 15:00~

会場：明治大学駿河台校舎(詳細は、当日大学院棟玄関などに掲示します)

内容：秋の地理学会シンポジウム“極地と高山の地形—世界の周氷河環境の中での日本の位置づけ—”にむけ、話題提供者およびコメンテータの構想を報じ、また、それらの間の調整を行います。
ぜひ、御参集ください。

3. 1990年度サマースクール(8/9-11)のお知らせ

今夏は、岩田修二(三重大)・岩船昌起(東北大・院)両氏の案内により、上高地~湊沢カール周辺を見学します。岩田氏には大正池周辺の崩壊について、岩船氏には湊沢カールにおける崖錘形成期についてお話しいただく予定です。現在、詳細な予定が決定しておりませんので、とりあえず概略をお知らせします。なお、行程途中からの参加や早退も可能です。

▽行程：8月9日（木） 午前 上高地集合→上高地・大正池周辺見学→上高地泊（テントまたは小屋：いずれかを選択）
8月10日（金） 午前 前日の続き・周辺の地形の見学etc→〔移動〕→湊沢で見学・泊（テントまたは小屋：いずれかを選択）
8月11日（土） 午前 前日の続き→昼頃 解散

▽地形図：1/2,5万「焼岳」「上高地」「穂高」、1/5万集成図「槍・穂高」

▽参加希望者には、改めて詳しい案内状をお送りします。6月25日（㍻切）までに事務局（院生＝三浦・高岡・荻谷）あて、郵便または電話（03-717-0111：ex.3691：9:00～21:00）でご連絡ください。なお、内容についての照会も上記連絡先へ願います。

4. 1990年度会費納入のお願い

今年度も、年会費¥1,500の納入をお願いいたします。同封の振替用紙にて、お近くの郵便局から振り込んでください。なお、口座番号等に変更はありません。

◆加入者名 寒冷地形談話会

◆口座番号 東京0-171342

◆なお、住所・所属変更などがある方は、通信欄にその旨ご記入ください。

5. 故鈴木由告氏論文集などの頒布について

ご承知の方もおられると思いますが、本会会員でもあられた故鈴木由告氏を追悼し、下記刊行物が発行される旨連絡を受けておりますので、ここにご紹介いたします。

1) 「カタクリ研究No.7-鈴木由告氏追悼号-」

発行時期：平成2年5月下旬

内 容：故鈴木由告氏にたいする追悼文31篇＋カタクリに関する調査研究報告文4篇

申 込 金：1口¥1,000. 1冊につき2口以上（送料共）

問 合 せ：〒140 東京都品川区勝島3-2 しながわ区民公園管理事務所気付

カタクリ研究同好会臨時事務局：池田様 03-762-0655

2) 「鈴木由告 植物生態学論文集」

発行時期：平成2年6月上旬

内 容：故鈴木由告氏の主要論文再録（Ⅰ.カタクリ、Ⅱ.植物の垂直分布、Ⅲ.雑木林、モミ・ツガ林、他 合計27篇）＋鈴木由告業績目録

申 込 金：1冊¥2,500. 送料共

問 合 せ：〒184 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学地理学教室

小泉武栄様気付 「鈴木由告氏の論文集を出版する会」

0423-25-2111（ex.2429）

*1)2)とも送金先は、東京8-72148 カタクリ研究同好会

*なお、「カタクリ研究」のバックナンバーもあるとのことですのでお問い合わせ してください。

6. その他

今年度より、事務局が東京都立大に移転しました。現在、来春の多摩キャンパス移転準備に追われており、何かと足りない部分も生じるかと思いますが、ご意見や当会に関係する情報などありましたら、ご連絡をお願いいたします。今後ともよろしくお願いいたします。

[今号文責／荻谷・高岡]